

ベトナム最大級の建築系展示会「VIETBUILD 2020」 タカラスタンダードが昨年に続き二度目の出展

ベ ト ビ ル ド

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社（本社：大阪市城東区、代表取締役社長：渡辺岳夫）は、昨年に引き続き、ベトナムでの認知向上と売上拡大を図るため、2020年6月24日（水）から28日（日）に開催された「VIETBUILD(ベトビルド)2020」に現地ホーチミンの販売店/Nippon Interia Co.,Ltd とのタイアップで出展しました。



(展示ブース)

タカラスタンダードは、2016年にベトナムで現地販売代理店を通じた商品の取り扱いを開始。湿気や熱に耐え、水分や汚れに強い独自の「高品位ホーロー」という素材が、高温多湿なベトナムで高い評価を受けており、ハノイのHai Ba Trung 区に建設された高級マンションである HDI tower にシステムキッチン「グランディア」が採用されるなど、近年順調に売り上げを伸ばしています。

そして昨年、初めてベトナム最大級の建築系展示会である「VIETBUILD (ベトビルド)」に現地販売店/Nippon Interia Co.,Ltd とのタイアップで出展。日本スタイルの丁寧な説明と「高品位ホーロー」の特性が好評を博し、現地販売店の売り上げアップに貢献しました。

そして今年もベトナムでのさらなる認知向上と売上拡大を図るため、出展する運びとなりました。今年は昨年の2倍にスペースを広げ、キッチンや洗面化粧台、ホーロー壁装材「エマウォール」などの展示をさらに充実。ご来場された方に製品を実際に見て触れていただき、ホーローの良さを実感していただきました。

また、夏ごろには新たにハノイとダナンに販売代理店ショールームをオープンする予定です。タカラスタンダードはこれからもベトナムをはじめとした東南アジアを中心に売り上げ拡大を図り、世界に「高品位ホーロー」が叶える快適な暮らしをお届けしていきます。

<展示会概要> 名称：「VIETBUILD(ベトビルド)2020」 会期：2020年6月24日（水）～28日（日）
会場：サイゴンエキシビション&コンベンションセンター

<タカラスタンダードとは>

1912年創業。『ずっと「愛せる」というしあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

[設立：1912年5月30日（創業108年） / 売上高（連結）2,015億円（2019年度） / 従業員数（連結）6,214名]